

令和5年度在宅医療・救急医療等の連携にかかるオンラインセミナー

八王子市におけるご当地高齢者救急の取り組み
～八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会～

医療法人永寿会 陵北病院
田中裕之

八王子市

人口 561,344 186万km²

令和3年 高齢化率 27.5% (全国平均28.8%)

平成27年 中核市

平成29年 市政100年

ベッドタウン・学園都市・森林面積46% (高尾山)



八王子消防署

1消防署、1分署、6出張所

車両 ポンプ車18台、はしご車2台、

救急車10台（都内最大）

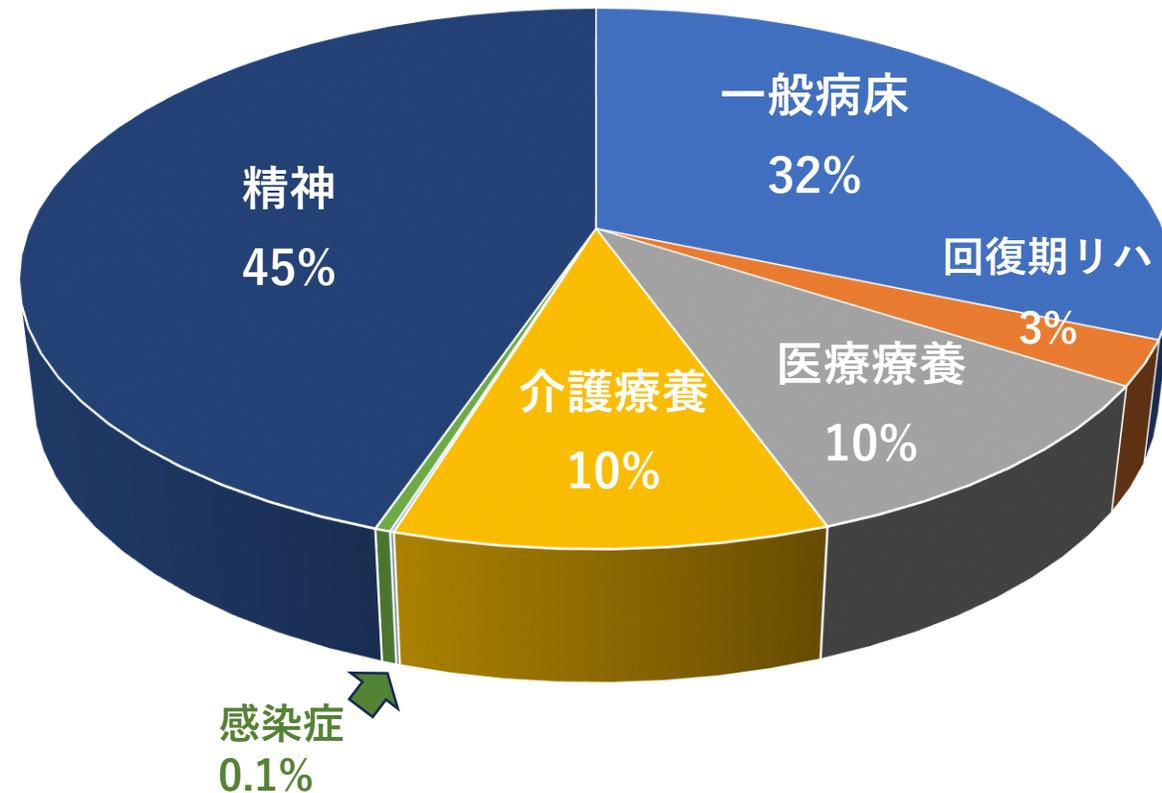
化学車1台、救助車1台、照明車1台、指揮車2台



平成23年 八王子市内病床数、種別（計9,106床）

一般病床	2896
回復期リハ	246
医療療養	957
介護療養	939
感染症	8
結核	34
精神	4124
合計	9106

一般病床数 全国平均の 66%
 療養病床数 全国平均の 120%
 （人口あたり）



八王子市内の救急医療機関

2次医療機関

- 1 東海大学医学部附属八王子病院
- 2 右田病院
- 3 仁和会総合病院
- 4 南多摩病院
- 5 清智会記念病院
- 6 野猿峠脳神経外科病院
- 7 北原国際病院
- 8 みなみ野循環器病院



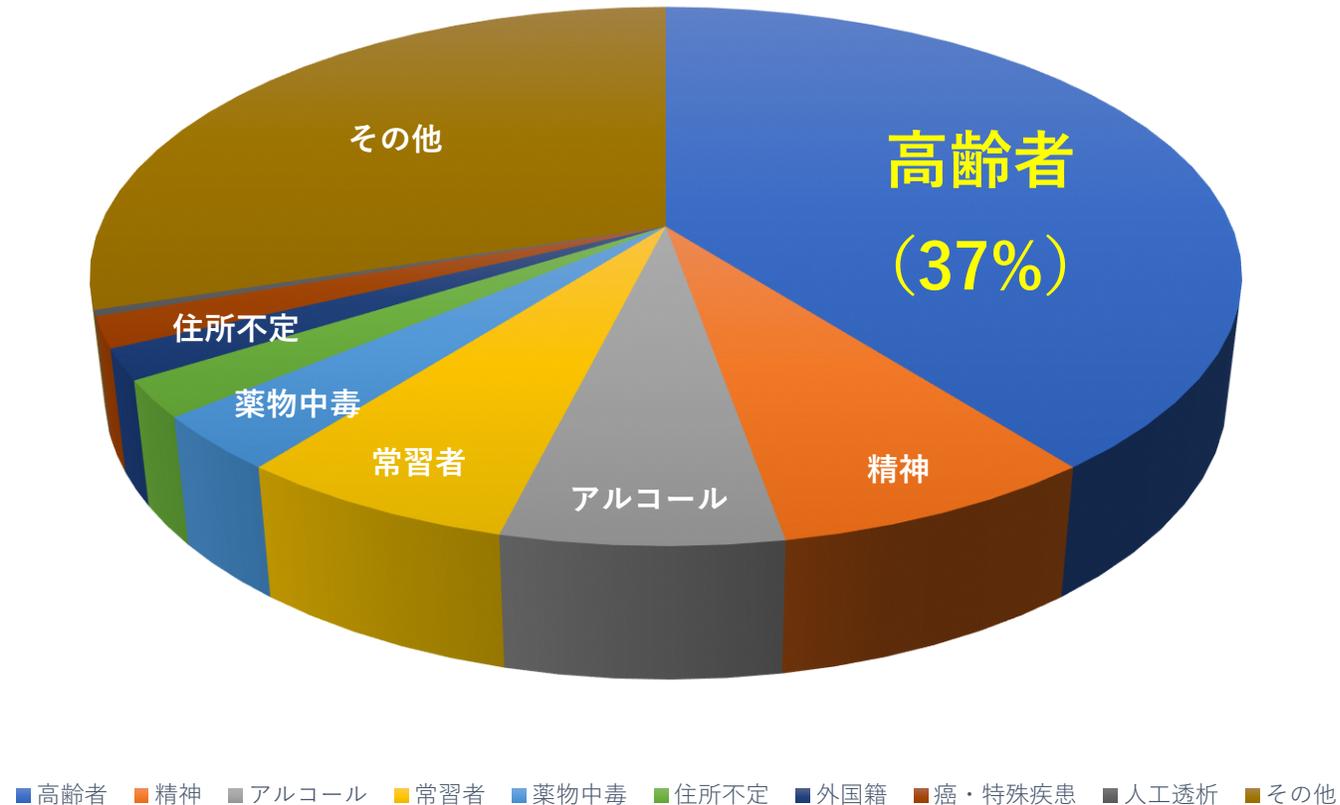
3次医療機関

東京医科大学八王子医療センター

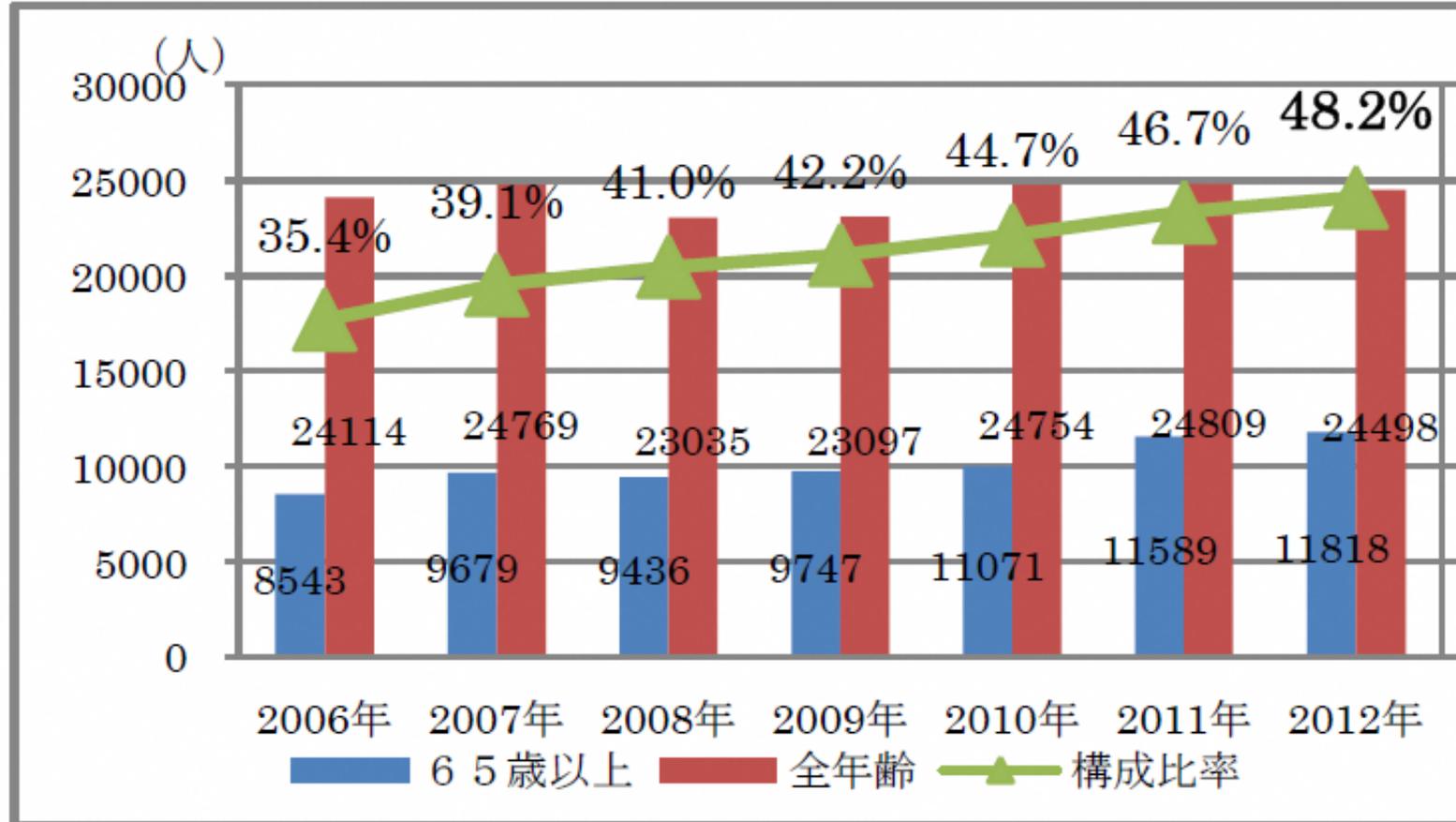
平成22年 八王子市における救急搬送状況

期間：平成21年8月31日～平成22年12月31日 調査対象：八王子消防署救急隊(9隊) n=22,936

医療機関選定困難事案理由（287例）

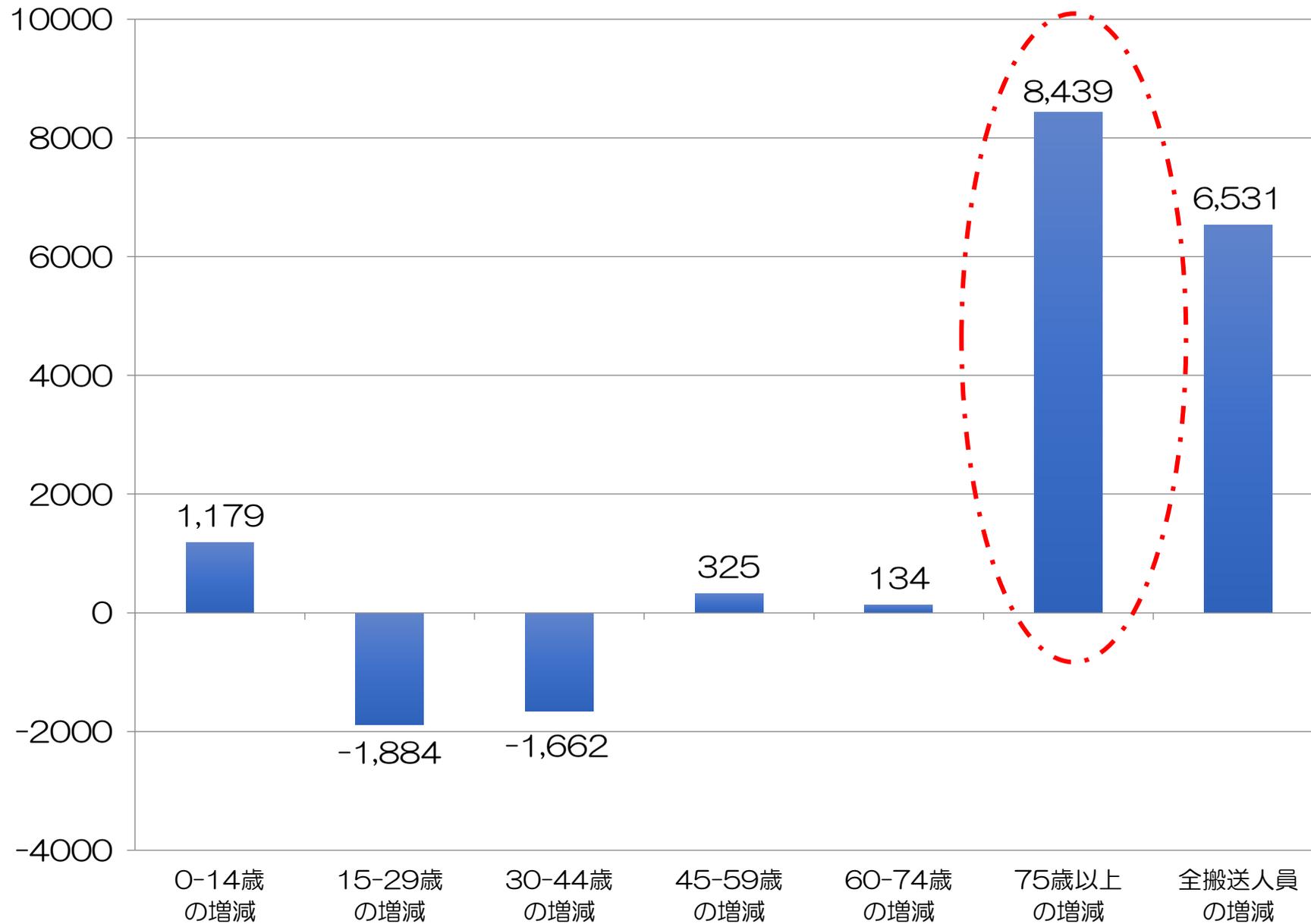


八王子市における高齢者搬送人員



↑
平成22年

八王子市内年代別搬送人員の対前年比較（平成22年、23年）



八王子市の救急医療体制



高齢者に特化した救急医療体制の充実を求める意見が出され、多くの賛同を得る。

八高連の設立へ

八王子市内高齢傷病者につき

- 1 急性期医療の早期受け入れ態勢の確立
- 2 慢性期、介護施設等との連携を図り、病院選定困難事案を減少させる
- 3 八王子市内医療機関に収容すること

平成23年4月

八王子市救急業務連絡協議会の中の専門分科会として設置

八高連発足時構成会員（15団体147機関）

- (1) 八王子市救急業務連絡協議会会員（14医療機関 院長）
- (2) 救命救急センター・救急センター（2大学病院 センター長）
- (3) 介護療養型病院（6医療機関 院長）
- (4) 医療療養型病院（10医療機関 院長）
- (5) 八王子施設長会（67施設 施設長）
- (6) 八王子社会福祉法人代表者会（10施設 施設長）
- (7) 八王子特定施設連絡会（2有料老人施設 施設長）
- (8) 精神科病院（15医療機関 院長）
- (9) 八王子介護支援専門員事業所連絡協議会
- (10) 八王子介護保険サービス事業者連絡協議会
- (11) 八王子市地域包括支援センター（15圏域 センター長）
- (12) 八王子市医師会（医師会長）
- (13) 八王子市町会・自治会連合会
- (14) 八王子市
- (15) 八王子消防署

- 現在
- (16) 八王子薬剤師会
 - (17) 八王子市老健施設協議会
 - (18) 八王子市赤十字奉仕団
 - (19) 八王子市民生委員児童委員協議会
 - (20) 八王子市社会福祉協議会



八高連発足時構成会員（15団体147機関）

- (1) 八王子市救急業務連絡協議会会員（14医療機関 院長）
- (2) 救命救急センター・救急センター（2大学病院 センター長）
- (3) 介護療養型病院（6医療機関 院長）
- (4) 医療療養型病院（10医療機関 院長）
- (5) 八王子施設長会（67施設 施設長）
- (6) 八王子社会福祉法人代表者会（10施設 施設長）
- (7) 八王子市医師会（10施設 施設長）
- (8) 精神科
- (9) 八王子
- (10) 八王子
- (11) 八王子
- (12) 八王子市医師会（医師会長）
- (13) 八王子市町会・自治会連合会
- (14) 八王子市
- (15) 八王子消防署

オール八王子

- 現在
- (16) 八王子薬剤師会
 - (17) 八王子市老健施設協議会
 - (18) 八王子市赤十字奉仕団
 - (19) 八王子市民生委員児童委員協議会
 - (20) 八王子市社会福祉協議会



八高連立ち上げ時の話し合い

なぜ高齢者は
搬送困難に？

第一分科会 急性期医療の入り口問題

第二分科会 急性期医療出口問題（慢性期の対応、
施設在宅の支援体制等）

慢性期病院の代表者会議

平成23年7月～10月
第一分科会3回、第二分科会3回、療養型代表者会議2回開催



平成23年11月12日 総会にて了承
試験運用スタート

各分科会を開催するにあたり、前準備として話し合いを計27回行った

入り口問題の検討

- 病状把握が困難である（複数疾患、老老介護）
- 普段の医療情報（既往歴、内服薬など）の把握困難
- 家族の有無、連絡先が分からない
 - 医療同意が得られるか分からない
- 蘇生処置・延命処置に対する意向が分からない
- かかりつけ医の情報が分からない

出口問題の検討

- 高齢傷病者は元のADLに回復しないことが多い
 - 家族の介護力、施設の対応、経済的問題、制度上の問題が発生
- 医療機能の点から慢性期病院とのマッチングが難しい
- 介護認定に時間がかかる
- 急性期病院にはケアマネージャーが少ない

療養型病床を有する病院の代表者会議

- 可能な限り（特に日中）救急患者を受け入れ
- 急性期病院の外来でトリアージ後、入院を受け入れ
- 急性期入院治療が終了次第、速やかに受け入れ
- 終末期についての研修会を開催
- 病院ごとに可能な医療処置、特徴を明らかに

- 1 救急情報シート
- 2 療養型病院における受入れ可能疾患一覧表
- 3 八高連審議結果
→ それぞれの立場での行動目標

1 救急情報シート

2 療養型病院における受入れ可能疾患一覧表

3 八高連審議結果

→ それぞれの立場での行動目標

救急情報シート

～記入例～ 救急医療情報

(八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会)

住所	八王子市 元本郷 町 三丁目 24番 1号		
ふりがな	はちおうじ ななお	年齢	70歳
氏名	八王子 七男	(平成24年 8月 10日現在)	
生年月日	明治・大正 昭和 17年 1月 1日		
性別	男・女	同居のご家族がいらっしゃる場合ご記入ください。	
連絡先電話番号	042-626-3111(自宅) 090-●●●●-●●●●(妻の携帯)		

◇医療情報

現在治療中の病気	高血圧・糖尿病・心臓病・脳卒中・その他 (血圧(185/110))
過去に医師から言われた病気	高脂血症
服用している薬	カルベジロール製剤 10mg フロブコール製剤 10mg
かかりつけの病院	病院名: 八王子消防病院 ※おおむね1年以内に受診歴のある病院 住所: 八王子市 区 上野町33 電話番号:

もしもの時は医師に伝えたい事がある場合は「□」の中にチェックして下さい

<input type="checkbox"/> できるだけ救命、延命をしてほしい	記入したいことがある方は、該当するものを☑するか、その他の欄に希望することをご記入ください。 なるべく複数の連絡がつまやすい番号をご記入ください。
<input type="checkbox"/> 苦痛をやわらげる処置なら希望する	
<input type="checkbox"/> なるべく自然な状態で見守ってほしい	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

◇緊急連絡先

氏名	続柄	住所	電話番号
八王子 六男	子	八王子市●●●町1-1-1	080-1111-●●●●
日野 五子	子	日野市●●●町1-2-3	090-0000-●●●●

作成日	平成 24年 8月 10日	更新日①	平成 27年 4月 1日
更新日②	平成 年 月 日	更新日③	平成 年 月 日
更新日④	平成 年 月 日	更新日⑤	平成 年 月 日

◇高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）

名称	電話番号
----	------

- ・ 1秒でも早く搬送するため
- ・ 救急病院の受け入れ時に必要な項目
- ・ 119番の前にまずかかりつけ医に連絡すること！

もしもの時に

- できるだけ救命、延命をして欲しい
- 苦痛をやわらげる処置なら希望する
- なるべく自然な状態で見守ってほしい
- その他 ()

本人、家族の意向を尊重するため！

裏面（お薬手帳のサイズに合わせて）

別紙1

救急・安心シート活用法等

- 緊急時に救急隊がこの救急・安心シートを活用することで、なるべくご希望の医療機関へ連絡し、迅速な病院搬送することを目的としています。
- 救急医療情報を記入し、点線に添って折り、お薬手帳と共に保管してください。具合が悪くなった時にお役に立ちます。
- お薬手帳ケースなどが無い場合は、手帳にホチキス止め、のりづけするなど救急安心シートが落下及び紛失しないようお願いいたします。

※誕生日などを機に、年1回くらい内容を見直してください。

②

（やま折り）

救急安心シート

（救急医療情報）

八王子市高齢者
救急医療体制広域連絡会

①

（やま折り）



八 王 子 市 高 齢 者 救 急 医 療 体 制 広 域 連 絡 会

普及のためのポスター

私たち **八高連** からの **おねがい** です
八王子の高齢者を連携して守る 私たち八高連です

医療 介護 福祉 行政

八王子市にお住まいの**65才以上**のみなさまへ!

あなたの**“もしも”**を守るために

名前や住所などの基本情報、これまでの病歴、万が一の時はどうする等

「救急安心シート」を
おくすり手帳に
入れておいてください!!!

もしも 医療機関などと迅速に連携を取るために 救急隊に分かりやすい「おくすり手帳」の中に!

私も 入れたわ!

これで 迅速な対応を 受けられる

八高連では、「救急安心シート」への記入をお願いしています

息子さん! 娘さん! お孫さん! 大切な人に教えてあげてください 父母に! じいじ-ばあばに!

「救急安心シート」は 八王子市内で配布しています

詳しくはこちら

▶「病院?」「救急車?」迷ったら... **#7119**

救急車を呼ぶか、医療機関を要診するか迷ったときは#7119

東京都立学費相談センター 電話 042-621-2223

病院 調剤薬局 市役所 消防署

救急安心シート

八王子高齢者医療体制広域連絡会

救急情報シートの普及活動



八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会

新着情報一覧

勉強会

講演会

ご案内

構成団体

広報・その他

八高連 事務局

陵北病院

TEL: 042-651-3231

FAX: 042-651-2320

右田病院

清明園

清智会記念病院

永生会

八高連 幹事

八王子消防署

八高連会員専用

みんなで連携し、八王子市の高齢者を守ろう！

限られた医療資源を効率的に循環させよう！

八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会

(通称)

八高連

はち こう れん



八高連は八王子消防署を基幹として八王子市、八王子医師会、急性期医療・慢性期医療機関、介護施設等が連携して、市内の高齢者及び高齢者施設等利用者の救急要請に対し、より迅速、的確に急性期医療機関への早期受け入れ態勢の確立と限られた医療資源を効率的に循環させることを目的として創設されました。

INFORMATION

新着情報一覧

2022/12/19(月) **講演会** 令和4年12月7日(水) 八高連救急講演会を開催しました。

2022/09/01(木) **広報・その他** 「救急医療情報・救急安心シート」を活用しませんか？

2022/09/01(木) **広報・その他**

八王子消防署提供資料 「高齢者の日常生活における死亡・重篤事故(令和3年速報値)」

2022/01/18(火) **広報・その他** **広報・その他**

救急情報シートの普及活動

八王子市役所ホームページ



English 한국어 簡体字

文字サイズ 標準 拡大 文字色・背景色 黒 白

くらしの情報 観光・文化 イベント情報 市政情報 施設

現在の場所: [トップ](#) > [もしもの時のために](#) > [救急診療](#) > 救急医療情報 (用紙) のご利用を

救急医療情報 (用紙) のご利用を

更新日: 平成28年12月14日 ページID: P0005727 [印刷する](#)

救急医療情報

もしものときのために

救急搬送の際に、患者さんの体の状況を把握することができず、搬送先の病院が決まらないなどの事例が多く発生しています。

そこで、八王子市にお住いの高齢者の皆様が救急車を要請した際に、迅速な救急搬送ができるよう「**救急医療情報**」を作成しました。

これは、搬送先の決定や、搬送先で適切な治療ができるよう、あらかじめ必要な状況（氏名、生年月日、治療中の病気、服用している薬、かかりつけの医療機関、緊急連絡先および医師に伝えたいことなど）を記入していただくものです。記入後は、記入内容が見えないように、二つ折りや裏返しにして、冷蔵庫にマグネットなどで留めておきます。

「もしものとき」のために、「**救急医療情報**」を準備しておきましょう。

(注意) 様式の変更や無断転載を禁じます。

八王子消防署ホームページ



東京消防庁 Tokyo Fire Department

背景色 通常 白 黒 文字サイズ 小 標準 大

Multilingual English 中文 韩文 ភាសាខ្មែរ Filipino

▶ サイトマップ ▶ モバイルホームページ(携帯電話版) ▶ 東京都公式ホームページ

救急医療情報シート 検索

トップ お知らせ 安全・安心 災害情報 組織・施設 公表・報告 試験・講習 採用案内 申請様式

東京都庁 > 八王子消防署 > トップページ

八王子消防署メニュー

八王子市内の災害状況
平成29年2月14日現在

火災件数	32件
救急件数	3651件
救助件数	142件

[詳しくはこちら](#)

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [災害状況](#)
- ▶ [窓口案内](#)
- ▶ [地域とともに](#)
- ▶ [消防署の紹介](#)
- ▶ [消防署の案内](#)



○救急活動時間延伸の具体的な例と事前対応要領

老人施設における救急隊の活動時間が延伸している具体的な例としては、

- 協力病院との連携体制が図られていないこと。
- 特に休日及び夜間帯に勤務する職員間において、入所者台帳の配置場所が共有されていないなど、入所者の情報が周知されていないこと。
- 入所者の容体が変化し、緊急を要する場合のご家族への連絡体制が確保されていないこと。
- 入所者への延命処置の実施の要否について、ご家族と事前に取り決めていないこと。

などのケースが挙げられます。

このことから東京消防庁では、都内各老人施設に対して、救急要請がなされた場合に救急隊が必要とする情報を円滑に引き継いでいただくとともに、早期に搬送先病院を決定するため、**別添え**の対応要領について協力をお願いします。

既に、東京都八王子市では、救急隊への引継ぎを円滑に行うための「救急医療情報シート」(別紙参照)を作成するとともに、協力病院を含む医療機関との連携体制の構築に取り組んでいます。

救急情報シートの普及活動

八王子駅前ロータリー シティビジョン



災害訓練時での普及活動



救急情報シートの普及活動

市役所・市民センター



広報はちおうじ毎年11月号に掲載



毎月9月の「敬老の日」には、その百歳となる方のご自宅に、私からお祝いのお品をお届けしており、はるなのお宅にお伺いしました。とても大変なお家で、ご家族に祝福されているのが印象的でした。地域の行事などへお招きいただき、民の皆様とお会いするたび、元氣な者の方々が、ご活躍されているのを実感しております。市では、こうの方々の社会参加や地域貢献を助すために、生きがいづくりにつなげて、できるだけ、市内の特別養護老人ホームや高齢者世帯などもボランティアを行っていただいております。しかし、いかに元氣に活動されて方たちであれ、年齢を重ねるにつれて、リスクが高まることは避けようなく、入院となる場合も、病院でいる方が約る制となつてくる中、4制は在宅での看取りをご希望されてお終局の地を自ら選択できる態勢づくりに必要であると思っております。

誰もがいつかは迎える最期の時、「慣れた終の棲家」で過ごし、「家族取られたい」との思いにお応えでき、医療機関や訪問介護の方々との連携を、一層強化し、在宅療養のさらなる力を尽くしてまいります。

市長コラム



八王子市長
石森 孝

在宅療養のさらなる充実に向け

計画と実行

1 救急情報シート

2 療養型病院における受入れ可能疾患一覧表

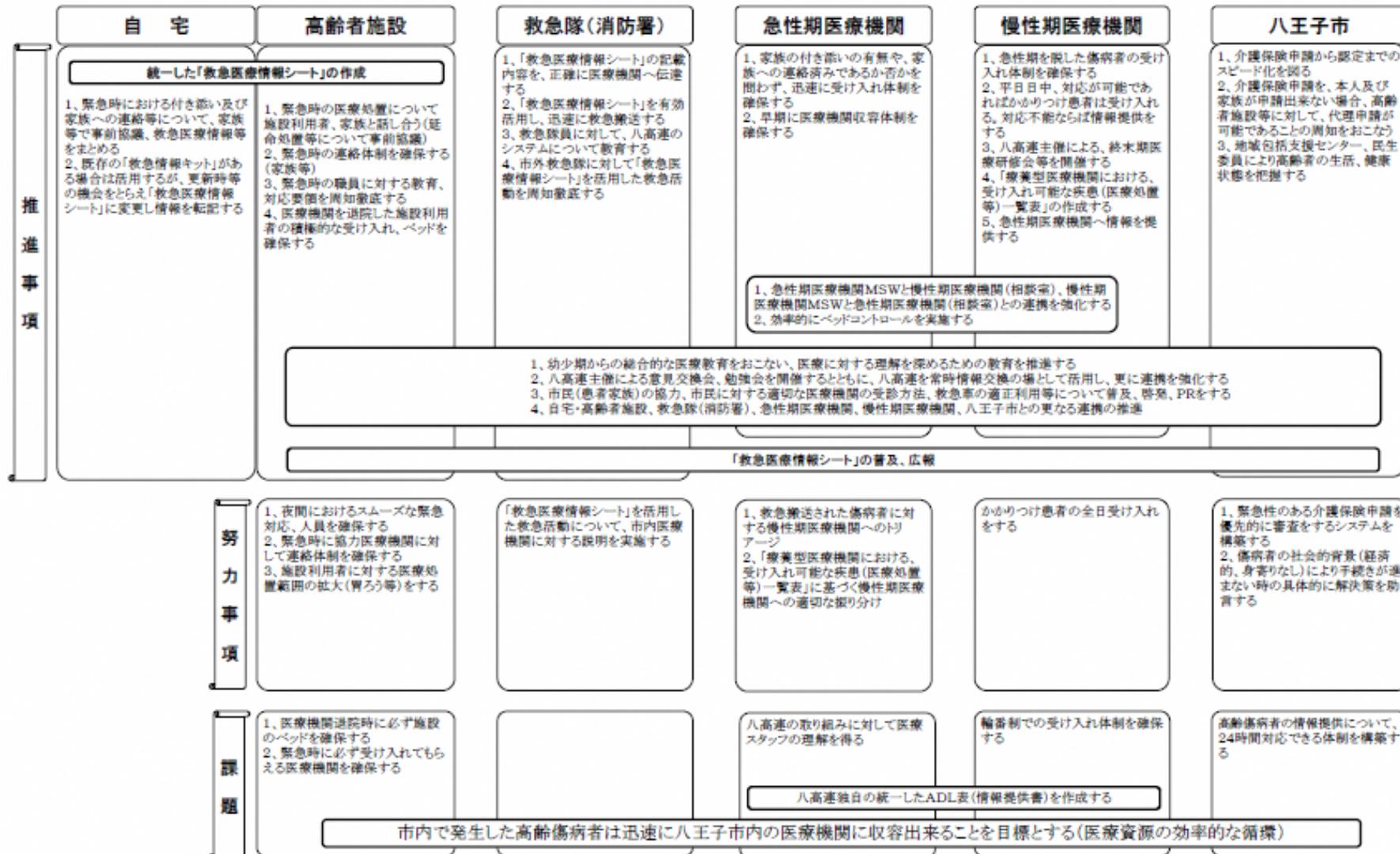
3 八高連審議結果

→ それぞれの立場での行動目標

計画と実行

- 1 救急情報シート
- 2 療養型病院における受入れ可能疾患一覧表
- 3 八高連審議結果
→ それぞれの立場での行動目標

八高連審議結果



八高連審議結果

自宅

緊急時の**家族の連絡先**、付き添いについて話し合っておく
救急情報シートを作成、変更

八高連審議結果

- | | |
|-------|---|
| 自宅 | 緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく
救急情報シートを作成、変更 |
| 高齢者施設 | 緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議
緊急時対応の職員教育
救急情報シートの作成、変更
退院時の積極的受け入れ |

八高連審議結果

- | | |
|-------|---|
| 自宅 | 緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく
救急情報シートを作成、変更 |
| 高齢者施設 | 緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議
緊急時対応の職員教育
救急情報シートの作成、変更
退院時の積極的受け入れ |
| 救急隊 | 救急情報シートの有効活用 、迅速な搬送
市外救急隊へ八高連の取り組みの周知 |

八高連審議結果

- | | |
|-------|---|
| 自宅 | 緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく
救急情報シートを作成、変更 |
| 高齢者施設 | 緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議
緊急時対応の職員教育
救急情報シートの作成、変更
退院時の積極的受け入れ |
| 救急隊 | 救急情報シートの有効活用、迅速な搬送
市外救急隊へ八高連の取り組みの周知 |
| 急性期病院 | 家族の付き添いの有無、連絡の有無を問わず迅速に受け入れる
早期の収容体制を確保する |

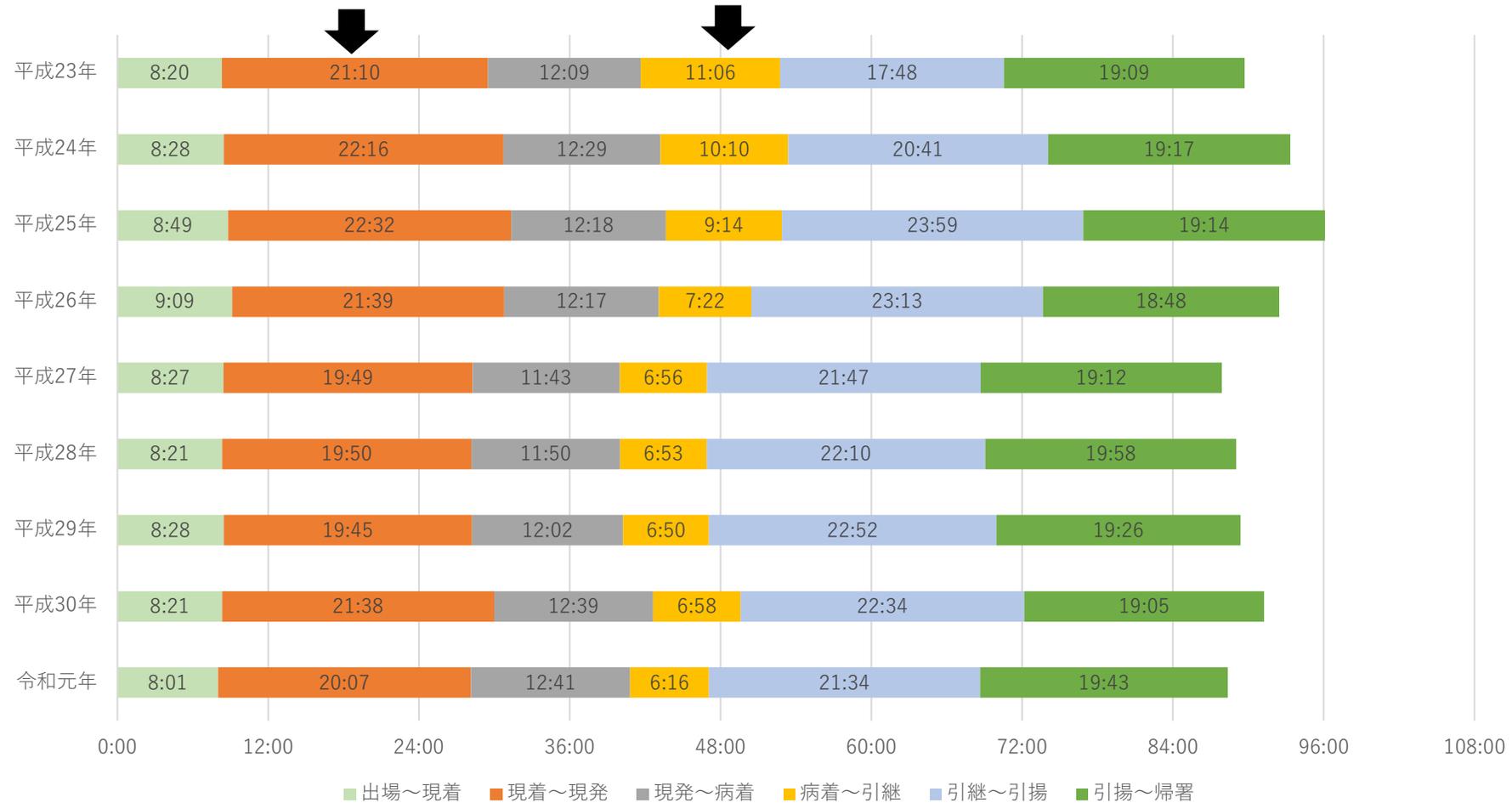
八高連審議結果

自宅	緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく 救急情報シートを作成、変更
高齢者施設	緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議 緊急時対応の職員教育 救急情報シートの作成、変更 退院時の積極的受け入れ
救急隊	救急情報シートの有効活用、迅速な搬送 市外救急隊へ八高連の取り組みの周知
急性期病院	家族の付き添いの有無、連絡の有無を問わず迅速に受け入れる 早期の収容体制を確保する
慢性期病院	急性期を脱した患者の 早期受け入れ体制 平日日中、 かかりつけ患者の受け入れ をする

八高連審議結果

自宅	緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく 救急情報シートを作成、変更
高齢者施設	緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議 緊急時対応の職員教育 救急情報シートの作成、変更 退院時の積極的受け入れ
救急隊	救急情報シートの有効活用、迅速な搬送 市外救急隊へ八高連の取り組みの周知
急性期病院	家族の付き添いの有無、連絡の有無を問わず迅速に受け入れる 早期の収容体制を確保する
慢性期病院	急性期を脱した患者の早期受け入れ体制 平日日中、かかりつけ患者の受け入れをする
市役所	介護認定のスピード化、代理申請の周知 地域包括支援センター、民生委員による高齢者の健康状態の把握

八王子市内65歳以上の救急活動時間



平成23年と令和1年の比較)

現着～現発 - 1分 3秒

病着～引継 - 4分50秒

八王子市内の救急事案における八王子市内収容率



65歳以上 八王子市内収容率 平成22年と令和1年の比較
71.9% → 83.7%

八王子市内3次救急医療機関におけるCPA搬送数

東京医科大学八王子医療センター救命救急センター 新井隆男氏作成スライドより一部改変

平成22年 305件



平成26年 209件

高齢者施設の職員が発見

旧

119番通報

救命救急センターへ

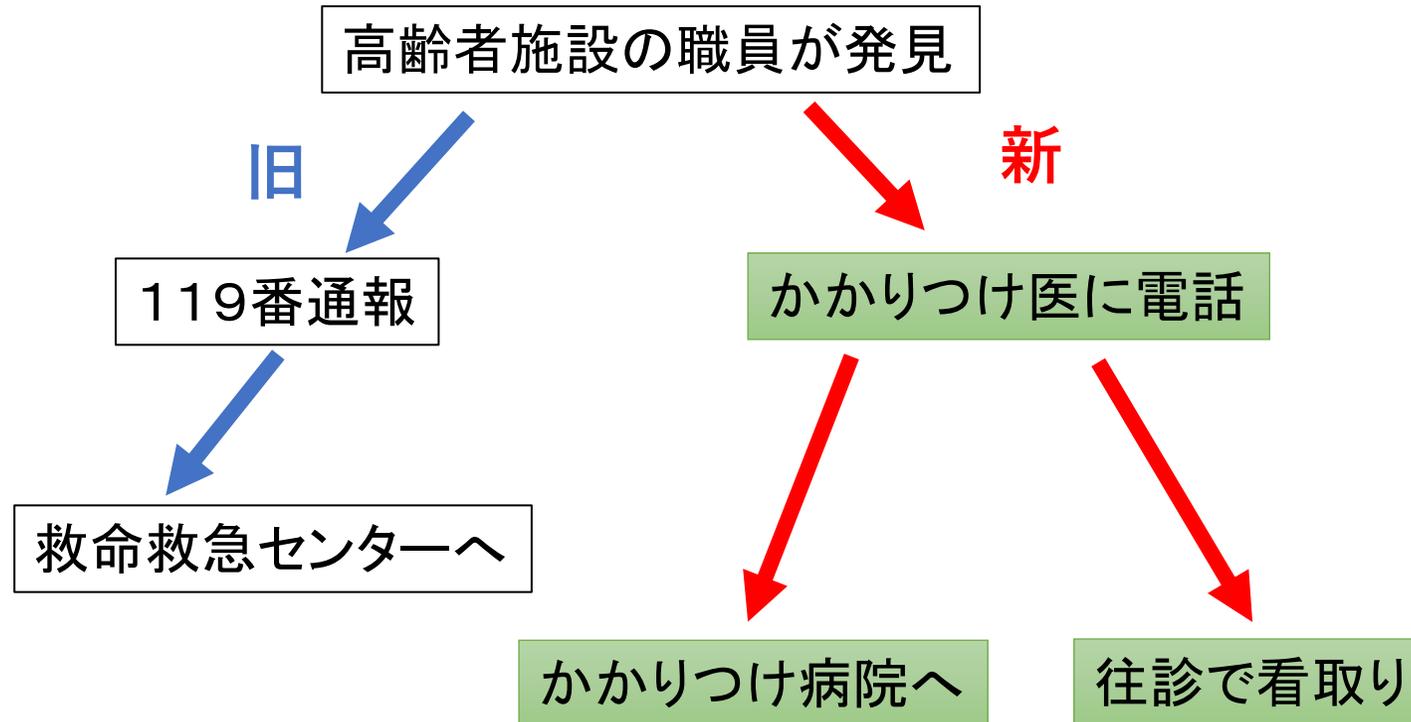
八王子市内3次救急医療機関におけるCPA搬送数

東京医科大学八王子医療センター救命救急センター 新井隆男氏作成スライドより一部改変

平成22年 305件



平成26年 209件

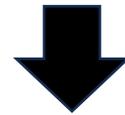


救急情報シート運用上での課題

(意見交換会・アンケート結果より)

「もしもの時に」

- ・ 本人と家族、家族同士の意向が違う
- ・ 最終段階になり家族の意向が変化し救急搬送に至る
- ・ 本人の意向が不明＝フルコース？
- ・ 具体的な医療処置の記載を望む意見



ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の普及、促進
「新」救急情報シートの作成

救急情報シートの改定に向けて

救急情報シートの更なる普及

ACPの意義を医療・介護・福祉関係者、八王子市民と共有

医療処置の具体的記載（POLST）の運用



「新」救急情報シート

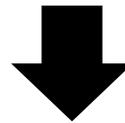


更なる高齢者救急搬送の適正化へ

まとめ

八高連の本質と効果

オール八王子での継続的な水平な議論による
「顔のみならず腹の見える連携」の実現



在宅・施設→急性期病院への円滑な搬送

急性期病院→慢性期病院との連携強化

高齢傷病者の市内収容率の向上

慢性期病院の救急受け入れ数増加